



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月30日

上場会社名 株式会社バルカー 上場取引所 東  
コード番号 7995 URL <https://www.valqua.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 C O O (氏名) 本坊 吉博  
問合せ先責任者 (役職名) I R 室長 (氏名) 遠藤 浩志郎 TEL 03-5434-7372  
四半期報告書提出予定日 2024年1月30日 配当支払開始予定日 ー  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	46,243	1.3	5,447	△16.5	5,791	△13.9	3,987	△26.8
2023年3月期第3四半期	45,661	18.0	6,526	40.8	6,724	39.2	5,446	65.1

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 4,719百万円 (△36.3%) 2023年3月期第3四半期 7,405百万円 (74.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	227.01	—
2023年3月期第3四半期	307.65	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	75,832	47,577	62.1
2023年3月期	68,507	45,677	66.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 47,074百万円 2023年3月期 45,194百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	60.00	—	90.00	150.00
2024年3月期	—	75.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	75.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,000	△0.3	7,500	△15.5	7,500	△16.9	5,300	△21.4	301.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	18,688,733株	2023年3月期	18,688,733株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,113,583株	2023年3月期	1,137,663株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	17,564,702株	2023年3月期3Q	17,702,625株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
3. 補足情報	9
(1) 受注の状況	9
(2) 海外売上高	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ●概況

当第3四半期連結累計期間におけるグローバル経済は、新型コロナウイルス感染症からの回復が一段落したことに加え、世界各地における軍事的な衝突や米中関係の悪化等の影響もあり、やや伸び悩む結果となりました。

一方、わが国経済は、個人消費は物価高の影響を受けて期待ほどの伸びにならなかったものの、当社グループが属する製造業は自動車関連を中心に生産動向が回復を示すなど、一部に明るさが見える状況となりました。

このような事業環境下当社グループは、あらゆる状況変化への対応を速めるとともに、業務効率化を一段と推進し、収益確保と収益性改善に向けた施策を実施しました。加えて、当期を最終年度とする中期経営計画“New Frontier 2023” (NF2023) で掲げた「成長を守る」という視点に立ち、将来に亘る「健全で持続的な成長」を実現するために、地政学リスクの増大に対応したサプライチェーンの見直し、半導体など成長市場に向けた製品競争力・供給能力の強化、DX（デジタルトランスフォーメーション）を柱とする攻守両面の企業改革等に取り組みました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高が462億4千3百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益が54億4千7百万円（同16.5%減）、経常利益が57億9千1百万円（同13.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益が39億8千7百万円（同26.8%減）となりました。

なお、第3四半期連結累計期間（9か月）における受注高は442億7千5百万円、当四半期末の受注残高は119億6千2百万円となりました。

#### ●事業セグメント別の状況

当第3四半期連結累計期間における事業セグメント別の業績は、次のとおりです。

##### ・シール製品事業

シール製品事業は、機器市場向けが増加したものの、先端産業市場向けは半導体メモリーの生産調整及び半導体業界の設備投資見直しの影響を受けて減少したことにより、売上高は280億1千8百万円（前年同期比7.6%減）、セグメント利益は23億8千2百万円（同54.8%減）となりました。

##### ・機能樹脂製品事業

機能樹脂製品事業は、販売価格の見直しの実施や、ふっ素樹脂特殊タンク製品の先端産業市場とプラント市場向け拡大を反映し、売上高は159億4千4百万円（前年同期比22.6%増）、セグメント利益は30億9千5百万円（前年同期比138.3%増）となりました。

##### ・シリコンウエハーリサイクル事業他

シリコンウエハーリサイクル事業他は、新規事業分野を含むH&S事業は開発費用等が先行しているものの、主力事業の需要は堅調に推移し、売上高は22億8千万円（前年同期比2.8%減）、セグメント損失は2千9百万円（前年同期はセグメント損失4千6百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は758億3千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ73億2千4百万円増加いたしました。流動資産は468億8千万円となり、56億4千9百万円増加いたしました。主な要因は、主に先端産業市場における需要の回復に備えた積み増し分を含む原材料及び貯蔵品の増加41億9百万円、現金及び預金の増加9億3千4百万円、商品及び製品の増加4億8千万円等であります。固定資産は289億5千1百万円となり、16億7千5百万円増加いたしました。主な要因は、建物及び構築物の増加5億1千8百万円、有形固定資産のその他（純額）に含まれる建設仮勘定の増加5億2千3百万円、機械装置及び運搬具の増加3億4千3百万円、投資その他の資産のその他に含まれる退職給付に係る資産の増加1億1千2百万円等であります。

負債は、282億5千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ54億2千3百万円増加いたしました。流動負債は187億9千8百万円となり、22億6百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金の増加27億1千4百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加7億7千4百万円、未払法人税等の減少11億1千5百万円等であります。固定負債は94億5千5百万円となり、32億1千7百万円増加いたしました。主な要因は、主に先端産業市場に向けた供給能力の拡大を目的とする長期借入金の増加26億6千9百万円、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債の増加4億3百万円等であります。

純資産は475億7千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金の増加10億8千8百万円、為替換算調整勘定の増加9億5千6百万円等であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の66.0%から62.1%となり、3.9ポイント低下しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期におきましては、世界各地における地政学問題並びにエネルギー及び原材料価格などグローバル経済の回復に向けた動きに影響を与え得る多くの不透明要素が存在しており、また当社グループ周辺においては、半導体関連産業の景況回復の遅れが懸念されております。

このような事業環境下において当社グループは、中期経営計画NF2023で掲げた基本方針、

《激変する世界情勢の中、「THE VALQUA WAY」のもと顧客の信頼に応え、  
H(Hard)&S(Service)の両輪で新たな価値を創造し続ける企業を目指そう》

のもと、創業100周年期にあたる2027年3月期に向けて設定した長期経営目標数値『連結売上高800億円、ROE15%以上』の達成をより確かなものにし、そしてさらなる業容の拡大を図ることを強く意識し、諸戦略を着実にかつ迅速に推進いたします。

以上を踏まえまして、当連結会計年度における売上高は前年同期比0.3%減の620億円、営業利益は同15.5%減の75億円、経常利益は同16.9%減の75億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同21.4%減の53億円をそれぞれ予想しております。

なお、この予想には先端産業市場などにおける需要動向の変動並びにエネルギー・原材料価格及び物流費用の上昇を一定程度織り込んでおりますが、世界的なサプライチェーンの寸断、急激な外国為替水準の変動、世界各地における地政学問題のさらなる悪化など当社グループの事業環境に大きな影響を及ぼす事態が発生した場合、予想値と実際の業績とは乖離する可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,191	9,126
受取手形、売掛金及び契約資産	15,978	15,508
電子記録債権	3,370	3,716
商品及び製品	5,746	6,227
仕掛品	912	1,010
原材料及び貯蔵品	4,232	8,341
その他	2,839	2,982
貸倒引当金	△41	△34
流動資産合計	41,230	46,880
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,435	7,954
土地	4,373	4,378
その他（純額）	6,155	7,170
有形固定資産合計	17,963	19,503
無形固定資産		
その他	1,377	1,549
無形固定資産合計	1,377	1,549
投資その他の資産		
投資有価証券	5,716	5,637
その他	2,218	2,261
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	7,935	7,898
固定資産合計	27,276	28,951
資産合計	68,507	75,832

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,246	6,535
電子記録債務	784	1,060
短期借入金	1,807	4,521
1年内返済予定の長期借入金	401	1,176
未払法人税等	1,532	416
賞与引当金	677	448
役員賞与引当金	100	60
その他	4,042	4,579
流動負債合計	16,591	18,798
固定負債		
長期借入金	3,619	6,288
退職給付に係る負債	432	477
その他	2,187	2,690
固定負債合計	6,238	9,455
負債合計	22,830	28,254
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,957	13,957
資本剰余金	4,566	4,618
利益剰余金	25,399	26,487
自己株式	△1,996	△1,955
株主資本合計	41,926	43,108
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,806	1,533
為替換算調整勘定	1,448	2,405
退職給付に係る調整累計額	13	27
その他の包括利益累計額合計	3,267	3,966
非支配株主持分	482	503
純資産合計	45,677	47,577
負債純資産合計	68,507	75,832

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	45,661	46,243
売上原価	26,700	27,421
売上総利益	18,961	18,821
販売費及び一般管理費	12,434	13,373
営業利益	6,526	5,447
営業外収益		
受取利息	3	18
受取配当金	52	65
設備賃貸料	190	193
持分法による投資利益	17	178
為替差益	75	112
その他	134	106
営業外収益合計	474	674
営業外費用		
支払利息	79	134
設備賃貸費用	149	135
その他	47	60
営業外費用合計	276	330
経常利益	6,724	5,791
特別利益		
有形固定資産売却益	1,085	—
関係会社出資金売却益	485	—
特別利益合計	1,570	—
特別損失		
有形固定資産売却損	—	5
固定資産廃棄損	31	74
特別損失合計	31	79
税金等調整前四半期純利益	8,263	5,711
法人税、住民税及び事業税	1,972	1,093
法人税等調整額	359	600
法人税等合計	2,332	1,693
四半期純利益	5,931	4,017
非支配株主に帰属する四半期純利益	485	30
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,446	3,987

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	5,931	4,017
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△76	△276
為替換算調整勘定	1,558	875
退職給付に係る調整額	△6	14
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	87
その他の包括利益合計	1,474	701
四半期包括利益	7,405	4,719
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,889	4,686
非支配株主に係る四半期包括利益	516	33

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I. 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	シリコン ウエハーリサ イクル事業他			
売上高						
外部顧客への売上高	30,310	13,005	2,345	45,661	—	45,661
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	30,310	13,005	2,345	45,661	—	45,661
セグメント利益又は損失 (△)	5,274	1,298	△46	6,526	—	6,526

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

## II. 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	シリコン ウエハーリサ イクル事業他			
売上高						
外部顧客への売上高	28,018	15,944	2,280	46,243	—	46,243
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	28,018	15,944	2,280	46,243	—	46,243
セグメント利益又は損失 (△)	2,382	3,095	△29	5,447	—	5,447

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

## 3. 補足情報

## (1) 受注の状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	前第3四半期 連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	増減率(%)	前第3四半期 連結会計期間末 (2022年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2023年12月31日)	増減率(%)
シール製品事業	31,118	26,565	△14.6	6,319	5,332	△15.6
機能樹脂製品事業	14,825	15,286	3.1	8,408	6,312	△24.9
シリコンウエハーリサイクル事業 業他	2,302	2,423	5.2	217	316	45.4
合計	48,246	44,275	△8.2	14,945	11,962	△20.0

## (2) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年12月31日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	11,493	4,716	112	16,322
II 連結売上高(百万円)				45,661
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	25.2	10.3	0.2	35.7

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1)アジア・・・中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2)北米・・・アメリカ合衆国

(3)その他の地域・・・ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。

当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	10,121	3,722	61	13,904
II 連結売上高(百万円)				46,243
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	21.9	8.1	0.1	30.1

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1)アジア・・・中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2)北米・・・アメリカ合衆国

(3)その他の地域・・・ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。